



SD-WAN の機能

この章では、Management Center でサポートされている SD-WAN 機能について説明します。

- [SD-WAN の機能の概要 \(1 ページ\)](#)
- [機能 \(2 ページ\)](#)
- [SD-WAN 機能のユースケース \(4 ページ\)](#)

SD-WAN の機能の概要

ソフトウェア定義型 WAN (SD-WAN) ソリューションは、従来の WAN ルータに代わるものであり、WAN トラnsポートテクノロジーに依存しません。SD-WAN は、複数の WAN 接続で動的なポリシーベースのアプリケーションパス選択を提供し、WAN 最適化やファイアウォールなどの追加サービスに向けてサービスチェーンをサポートします。

組織が複数のブランチロケーションに業務を拡大するにつれて、セキュアで合理化された接続を確保することが最優先されるようになります。セキュアなブランチ ネットワーク インフラストラクチャを展開するには、複雑な設定が必要です。これには時間がかかり、適切に処理しないとセキュリティの脆弱性が発生しやすくなります。ただし、組織は、Cisco Secure Firewall Management Center (Management Center) と Cisco Secure Firewall Threat Defense (Threat Defense) デバイスを活用して、簡素化された安全なブランチ展開を実現することで、これらの課題を克服できます。

このガイドでは、堅牢なファイアウォールソリューションを使用した、セキュアなブランチ展開の簡素化の概念について説明します。セキュアなファイアウォールをブランチ ネットワーク アーキテクチャの基本コンポーネントとして統合することで、組織は展開プロセスを簡素化しながら、強力なセキュリティベースラインを確立することができます。このアプローチにより、組織は統合されたセキュリティポリシーを適用し、トラフィックルーティングを最適化し、復元力のある接続を確保することができます。

Cisco Secure Firewall でサポートされている SD-WAN 機能の一部は以下のとおりです。

- シンプルな管理 :
 - SASE : Cisco Umbrella 自動トンネルの展開
 - ダイナミック VTI (DVTI) ハブスポークトポロジの簡素化

- **アプリケーション認識 :**
 - パブリッククラウドおよびゲストユーザーのダイレクト インターネット アクセス (DIA)
 - 一致基準としてアプリケーションを使用したポリシーベースルーティング (PBR)
 - Cisco Umbrella のためのローカルトンネル ID のサポート
- **使用可能帯域幅の増加 :**
 - 複数の ISP と VTI にまたがるロードバランシングのための ECMP のサポート
 - PBR を使用したアプリケーションベースのロードバランシング
- **ネットワークのダウンタイムがほぼゼロの高可用性 :**
 - デュアル ISP 設定
 - アプリケーションベースのインターフェイス モニタリングに基づく最適なパス選択
- **セキュアで柔軟な接続 :**
 - 本社 (ハブ) とブランチ (スポーク) の間のルートベース (VTI) VPN トンネル
 - VTI を介した IPv4 および IPv6 BGP、IPv4 および IPv6 OSPF、IPv4 EIGRP
 - スタティックまたはダイナミック IP を持つスポークをサポートする DVTI ハブ

機能

以下の表に、一般的に使用される SD-WAN 機能の一部を示します

機能	リリース 15.4 で	詳細情報
Cisco SD-WAN サマリーダッシュボードを使用したアプリケーション モニタリング	リリース 7.4.1	Cisco SD-WAN サマリーダッシュボード
Cisco SD-WAN サマリーダッシュボード	リリース 7.4	Cisco SD-WAN サマリーダッシュボード
ユーザーアイデンティティと SGT を使用したポリシーベースのルーティング	リリース 7.4	ポリシーベースルーティング
HTTP パスのモニタリングを使用したポリシーベースのルーティング。	リリース 7.4	ポリシーベースルーティング

機能	リリース 15.4 で	詳細情報
VTI のループバック インターフェイス サポート	リリース 7.3	ループバック インターフェイス の設定
サイト間 VPN を使用したダイナミック VTI (DVTI) のサポート	リリース 7.3	Dynamic VTI
Cisco Umbrella 自動トンネル	リリース 7.3	Umbrella に SASE トンネルを展開する
VTI の IPv4 および IPv6 BGP、IPv4 および IPv6 OSPF、IPv4 EIGRP のサポート	リリース 7.3	BGP、OSPF、EIGRP
ハブアンドスポークトポロジを使用したルートベースのサイト間 VPN	リリース 7.2	ルートベースのサイト間 VPN の作成
パスのモニタリングによるポリシーベースのルーティング	リリース 7.2	ポリシーベースルーティング
サイト間 VPN 監視ダッシュボード	リリース 7.1	サイト間 VPN のモニタリング
ダイレクト インターネット アクセス/ポリシーベースルーティング	リリース 7.1	ポリシーベースルーティング
WAN インターフェイスを使用した Equal-Cost-Multi-Path (ECMP) ゾーン	リリース 7.1	ECMP について
VTI インターフェイスを使用した ECMP ゾーン	リリース 7.1	ECMP について
ルートベースのサイト間 VPN 向けバックアップ用 VTI	リリース 7.0	バックアップ VTI トンネルを介したトラフィックのルーティング
サイト間 VPN を使用したスタティック VTI (SVTI) のサポート	リリース 6.7	スタティック VTI

SD-WAN 機能のユースケース

- ダイナミック仮想トンネルインターフェイス (DVTI) を使用したブランチからハブへの通信の簡素化
- ダイレクトインターネットアクセス (DIA) を使用したブランチからインターネットへのアプリケーショントラフィックのルーティング
- Cisco Umbrella 自動トンネルを使用したセキュアなインターネットトラフィック

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。